

No.50	社会科基礎力強化シート	年 組
	(現代の雇用①)	氏名

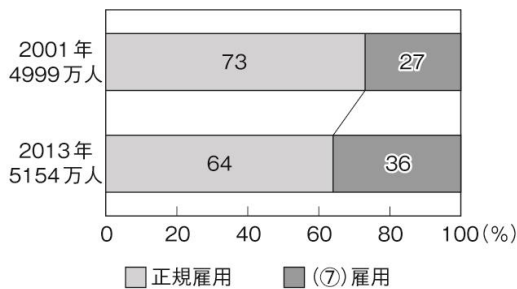
/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- かつての日本では、一つの企業で長期間働く (①) が主流で、年齢とともに賃金が増える (②) のしくみを採用していた企業が多かったため、労働者の生活設計も容易であった。
- 近年、(②)ではなく、労働者の能力や成果を賃金に反映させる (③) というしくみを採用する企業が現れるようになった。
- 現代では、労働者の意識にも変化が見られ、転職がめずらしいことではなくなり、企業も (④) 採用を受け入れるなど、雇用の形態に大きな変化が見られるようになった。このような状況を雇用の (⑤) という。
- グローバル化の進展により、(⑥) 労働者が多く働くようになった。
- 雇用の形態は、正規雇用と (⑦) 雇用の二つに分けられる。次のグラフを見ると、2013 年は、日本の労働者のうち3割以上が、パートタイムやアルバイト、契約社員などの (⑦) 雇用になっている。

【解答】

- ① 長期雇用 (終身雇用)
- ② 年功序列賃金
- ③ 成果主義
- ④ 中途
- ⑤ 流動化
- ⑥ 外国人
- ⑦ 非正規



雇用形態別労働者の割合の推移

日本では、どのような雇用形態が多いのか確かめよう。

